

## 第10回「第5次福岡市一般廃棄物処理基本計画」策定作業部会議事録

1 日 時 令和3年8月12日(木) 15:00～16:00

2 場 所 アクロス福岡 606 会議室 (Web 会議)  
(福岡市中央区天神 1 丁目 1 番 1 号)

3 出席者 (敬称略)

・作業部会委員

	氏 名	役 職 等
部会長	小 出 秀 雄	西南学院大学 経済学部 教授
	平 由以子	特定非営利活動法人 循環生活研究所 理事
	田 中 綾 子	福岡大学 工学部 教授
	中 山 裕 文	九州大学大学院 工学研究院 准教授
	久 留 百合子	(株)ビスネット代表取締役/消費生活アドバイザー
	松 藤 康 司	福岡大学 名誉教授

4 会議次第

1 開 会

2 議 事

(1) 循環のまち・ふくおか推進プラン策定に係るパブリック・コメント手続き実施  
結果について

(2) その他

3 閉 会

5 議事録

議事 (1) 循環のまち・ふくおか推進プラン策定に係るパブリック・コメント手続き  
実施結果について

議事 (2) その他

【事務局】

(資料1について説明)

【部会長】

どうもありがとうございます。それではただいまの説明につきまして、ご意見やご質問  
がございましたらお願いいたします。

**【委員】**

意見番号6番で、ステークホルダーという言葉について指摘がされておりまして、民間企業にしてみるとステークホルダーという言葉は一般的なものになってきていますが、市民の方には理解できる方もいれば、まだ他所のことみたいな感じがする方もいるのではないかと思います。ここで注釈に書かれているような、福岡市に関わるすべての人、という言葉のほうがよいのではないかと思います、いかがでしょうか。

**【部会長】**

私も事務局には事前に伝えましたが、ステークホルダーの注釈の説明と本文とに「福岡市に関わる」が重複して入っているところがどうなのかと思いました。ステークホルダーという言葉は変えたほうがよいということでしょうか。

**【委員】**

市民の方にとっての分かりやすさということからいけば、福岡市に関わるすべての人、というような表現が読みやすく、入ってきやすいと思います。

**【事務局】**

確かに局内でも分かりづらいという意見は少し出ておりましたが、SDGsの観点から使われつつある言葉ではないかということもあり、残しておりました。今回、委員からのご指摘をいただきましたので、もう一度局内でも協議しまして、最終的な対応は事務局のほうでさせていただきたいと思います。ありがとうございます。

**【委員】**

注釈として下に書くとどうしても見にくく、本文の行間が結構空いているので、ステークホルダーのところに小さく括弧書きで説明を入れるといいと思います。こういう単語は使われてはいるけれども、高齢の方や使い慣れてない方には分かりにくい。ただステークホルダーという言葉も知ってもらいたいので、両方入れてもらってはどうか。

**【部会長】**

ありがとうございます。他はいかがでしょう。

**【委員】**

意見番号15で、レジ袋が無料で配られているスーパーがあるというご意見がありましたが、例えばそういう通報が市に寄せられた場合は、注意をすとか、どのような対応をされているのか教えていただきたい。

**【事務局】**

現時点では、特に市として対応していることはありません。国が示しているバイオマス比率であったり、厚さであったりというところを踏まえて無料で提供しているところはありますし、それを満たさずに無料で提供しているところもあるかもしれません。なかなか

難しいところはあるかもしれませんが、今後、環境局としてもどう対応をしていくのか、検討させていただきたい。

**【事務局】**

環境省に確認したところでは、ここ一年くらい様子を見て、調査をするなりして、どういった指導や規制をするか検討しますということでしたので、その動きに合わせて市でできることをしていきたいというふうに考えております。

**【委員】**

啓発用リーフレットのほうの「取り組んでいただきたいこと」が分かりやすくなっているだけに、計画本編のほうの「わたしたちにできること」のほうの分かりにくい印象を受ける。特に食品に関して、へらし10の黄色いところが分かりにくいと思うので、全部でなくとも、一例でもよいので、スペースがあるところに今回の分かりやすいイラストを追加してもらえたらと思います。

**【部会長】**

パブリック・コメントとしても、結構ご意見がきて、良い機会だったと思います。これを踏まえて来月に完成版が公表されるということでよいでしょうか。

**【事務局】**

その予定としております。

**【部会長】**

では次の議事に進んでよろしいでしょうか。議事（2）その他 について、事務局から説明をお願いします。

**【事務局】**

（資料3について説明）

**【部会長】**

どうもありがとうございます。皆様いかがでしょうか。

**【委員】**

リーフレットの作成に努力されているのは分かりました。表紙ですが、SDGs といっている以上、人間だけではなくて、多様な生き物がいるほうがよいのではないかと思います。見開きについては、～しませんか、という書き方になっているけれども、皆さんに呼びかける上で、～しよう！とか、行動に移してくださいということを前面に出した表現がよいと思います。3ページ目では、情報が多くカラフル過ぎるので、取り組むキャッチコピーの部分をもっと強くできないかという意見です。古紙、プラスチック、食品廃棄物の3つを書いていますけれども、かなり情報が多い。古紙はこれ、プラはこれ、という施策

の部分強調できないでしょうか。どうしても絵のほうに目がいってしまって、我々が一番やらなければならないことが霞んでしまっている気がする。最後のページでは、下に緑の帯が2～3ページから続いています。ここは見たら福岡と分かるようなドームやタワーなどのシルエットのイメージにするとよいと思います。

**【委員】**

資源の循環共生圏と書いているのに、食品廃棄物のところにリサイクルのコンポストの記載が無い。環境省も力を入れ始めているので、ぜひ記載していただきたい。

**【事務局】**

ご意見ありがとうございます。情報を少し整理した上で、絵を工夫して見やすいものになりたいと思います。

**【委員】**

文字と絵が少し合っていないのかなという気がします。左に文字があって右に絵というよりは、3つくらい縦に分けて、絵の上に説明があるほうがよい。

**【委員】**

食品廃棄物のところで、たまご1個50グラムについて、グラムは分かりやすいのですが、グラムを量ってごみを捨てるわけではないし、卵はまず捨てないと思う。もっと現実的にあるようなもので、こういうものを捨てなければいいのに、というものに変えるとよい。

**【事務局】**

わかりました。現実的にありそうなものだとすると、調理の際に野菜をカットして残ったものですか、冷蔵庫の中に残ってしまったものとか、少し工夫できないか、検討をさせていただきます。

**【委員】**

表紙のSDGsの説明文のところで、循環のまち・ふくおか推進プランは、誰一人取り残さないというSDGsの理念を踏まえ、とあるのですが、誰一人取り残さないというのは、私の理解では、社会的弱者や差別や貧困の包摂性みたいなところが強調されているのではないかと思いますので、このパンフレットとは少しマッチしていないのではないかと。どちらかというと、色々な人たちが協力して具体的な行動に移すことが大事という理念のほうがフィットするのではないかと思います。どうでしょうか。

**【事務局】**

ご指摘のとおりだと考えます。SDGsはここに記載の理念だけではないので、よりプランに適しているものに修正したいと思います。

**【委員】**

以前、とある地域の清掃工場を見学したとき、目が不自由な方が見学に来られたときのために、触ってわかるミニチュアの装置が展示されていた。このパンフレットも含めて、目が不自由な方に対してどう対応していくか、局の考え方があれば教えていただきたい。

**【事務局】**

市のホームページの記事本文では、音声読み上げ機能に対応するようにはしております。ただ、このリーフレットの内容をどうやって確認していただくのかという意味では、局内でも十分に議論できておりませんので、今後議論していきたいと考えております。

**【委員】**

表紙の次のページのプラン策定の趣旨のところ、ここは策定のバックグラウンドにあたる場所ですが、その割には情勢の変化が具体的に書かれていない。策定しました、というのは趣旨ではなくて、その前に書かれているSDGsであったり、社会の変化や具体的な内容を入れるほうが読み手に分かりやすいのではないかと思います。

**【部会長】**

プラン本文のほうに書かれているような、人口が想定以上に増加していることも。

**【委員】**

福岡市がいま置かれている状況や、地球環境全体が厳しいということとか。

**【部会長】**

スペースも限られていますが、3～4行で時勢に触れるということをお願いしたいと思います。

**【事務局】**

ありがとうございます。工夫したいと思います。

**【部会長】**

色々ご意見出ましたので、またメールでも後日確認させていただきます。これは、いつ頃リリースされる予定ですか。

**【事務局】**

基本的には、計画公表と同時にしたいと考えておりますので、9月初旬です。

**【部会長】**

それでは、本日の議事は以上となります。ここでいただいたご意見は事務局のほうでご検討いただいて、後日連絡があるということで、完成版を楽しみにしております。では、進行を事務局にお返しします。

**【事務局】**

小出部会長、委員の皆様、ご審議ありがとうございました。本日いただいたご意見は、パブリック・コメントへの対応、リーフレットへのご意見を含めて、公表より以前にもう一度、委員の皆様にお送りさせていただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。本作業部会は今回が最後ということになりますので、閉会にあたりまして、循環型社会推進部長の浦瀬より、委員の皆様へ一言ご挨拶をさせていただきたいと思います。

**【事務局】**

循環型社会推進部長の浦瀬でございます。委員の皆様におかれましては、ご多忙な中、また新型コロナウイルス感染症の影響で社会生活に様々な影響が出ている中で、本計画の策定につきまして、多大なご尽力をいただき、誠にありがとうございました。この作業部会も10回の開催を重ねまして、おかげ様で、成長を続ける都市・福岡市にふさわしい、ごみ処理の計画となったものと考えております。これも偏に委員の皆様のお力添えによるものと、改めて感謝申し上げます。環境局といたしましては、計画目標の達成に向けまして、重点3品目をターゲットとしたごみ減量にしっかり取り組んでまいります。引き続きご指導とご協力をいただけましたら、幸いです。誠にありがとうございました。

**【事務局】**

本日は、ありがとうございました。